



# ログインの問題

Cisco Secure Email Threat Defense へのログインに関する問題の詳細情報を確認するにはどうすればよいですか。

Cisco Secure Email Threat Defense Cisco Secure Email Threat Defense では、ユーザー認証管理に Cisco Security Cloud Sign On が使用されます。FAQ を含む Cisco Security Cloud Sign On の詳細については、『[Cisco Security Cloud Sign On クイックスタートガイド](#)』を参照してください。

自分の電子メールアドレスでログインできないのはなぜですか。

Cisco Security Cloud Sign On に使用する電子メールアドレスが、Cisco Secure Email Threat Defense アカウントに関連付けられている電子メールと一致することを確認してください。お客様によっては、複数の電子メールアドレスを使用する Cisco Security Cloud Sign On アカウントをお持ちの場合もあります。Cisco Secure Email Threat Defense は、単一ユーザーの複数の電子メールアドレスをサポートしていません。Cisco Secure Email Threat Defense アカウントの作成に使用した電子メールアドレスを使用してログインする必要があります。使用された電子メールアドレスがわからない場合は、Cisco Secure Email Threat Defense 管理者に確認してください。

パスワードをリセットするにはどうすればよいですか。

Cisco Security Cloud Sign On のログインプロセス中にパスワードの入力を求められるので、[パスワードを忘れた場合 (Forgot password)] をクリックして、[パスワードのリセット (Reset Password)] ページに移動します。

Microsoft アカウントで Cisco Security Cloud Sign On にサインインしようとする、400 Bad Request エラーが表示されるのはなぜですか。

Microsoft 365 では、アカウントに名前と姓を定義する必要はありません。姓が含まれていない Microsoft アカウントで認証しようすると、Cisco Security Cloud Sign On から次のエラーが表示されます。

*400 Bad Request. Unable to create the user. Required properties are missing.*

この問題に対処するには、Microsoft 365 アカウントに姓と名の両方が定義されていることを確認します。

SecureX アプリケーションポータルから Cisco Secure Email Threat Defense にアクセスするにはどうすればよいですか。

[SecureX アプリケーションポータル](#)から Cisco Secure Email Threat Defense にアクセスするには、お住まいの地域 (北米、欧州、APJQ (アジア太平洋地域)) を探して Cisco Secure Email Threat Defense アイコンを見つけます。

Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスを切り替えるにはどうすればよいですか。

同じ Security Cloud Sign On アカウントを使用して、複数の Cisco Secure Email Threat Defense インスタンスにアクセスできます。これにより、ログアウトして別のアカウントで再度ログインすることなく、各インスタンスを簡単に追跡できます。同じ Cisco Security Cloud Sign On アカウントを使用している Cisco Secure Email Threat Defense アカウントは、[ユーザー (User)] メニューから利用できますが、同じ地域のアカウントに限定されることに注意してください。

## Cisco Secure Email Threat Defense の動作ステータスを確認するにはどうすればよいですか？

Cisco Secure Email Threat Defense がダウンしているか、問題があると思われる場合は、[システムステータス( System Status )] ページを確認してくださいこのページには、[ユーザープロフィール( User Profile )] メニューから、または <https://ciscosecureemailthreatdefense.statuspage.io> から直接アクセスできます。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。